

# 里山だより No.19

## 2022年夏

### マンネンタケ (万年茸) サルノコシカケ科



元祖「薬効キノコ」

表面に漆かニスを塗ったような光沢。形は半円形か腎臓の形に似ている。傘の大きさは5～15cm程度。触感はコルクのような感じ。万年という名前だが一年生。若い時期と色味が違う。珍しい種類というわけではない。

「靈芝 (れいし)」(漢方)はこのマンネンタケ。日本では奈良時代の日本書紀に不治難病の特効薬として記載されている。現代ではがん治療のほか、抗アレルギー、血圧降下、コレステロールや中性脂肪降下などの様々な生活習慣病予防があることがわかっている。

究極のSDGs!

### キノコは木材を完全に分解できる

木材の成分は主にセルロース、ヘミセルロース、リグニンという3つ。鉄筋コンクリートにたとえると、セルロースが鉄筋、リグニンがコンクリート、ヘミセルロースはそれらをつなぐ釘の役割。リグニンには体をささえるほかにも、木材を腐りにくくする役割もある。白アリも木材を分解するが、リグニンは分解できない。

白色腐朽菌・・・主に広葉樹を分解。セルロース、ヘミセルロース、リグニンを全て分解。白色に変化し、繊維状にほつれる。(白腐れ)

褐色腐朽菌・・・主に針葉樹を分解。セルロース、ヘミセルロースを分解。褐色に変化。つまむとポロポロになる。(赤腐れ)

### 石の寝屋で見つけたキノコ・苔 (夏)

6/30(木)、キノコ、苔観察会を行いました。展望台沿いの園路を約2時間。ゆっくり歩きながら採取しました。



出典：関東きのこの会/きのこ情報ポータルサイト

### タマゴテングタケ テングタケ科



注意

猛毒御三家のひとつ。触るだけなら危険はない。北海道でみられるキノコといわれていたが、本土でも稀に見かけられる。激しく肝臓を蝕み1本で大人の致死量。

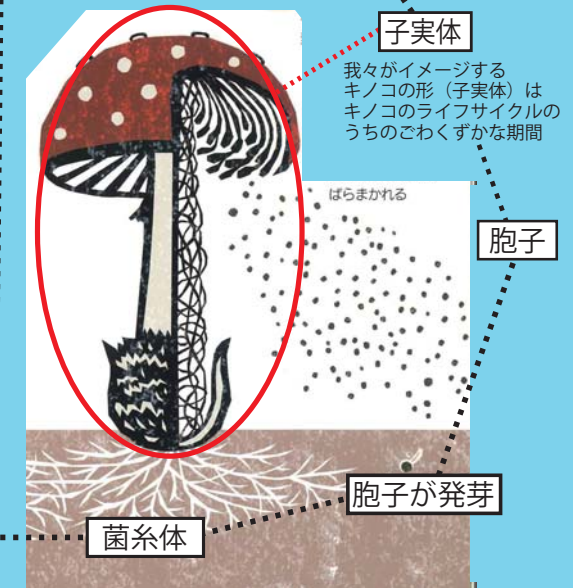
### 主に発見されたキノコ・苔

ヤキフダケ、シュイロハツ、アカカバイロタケ、シュタケ、ナミウズハツ、クリカワヤシャイグチ、ホコリタケ、カワラタケ、ハカワラタケ、マンネンタケ、アカヤマド、ツルタケ、タマゴテングタケ、クロコバタケ

世界中で2万種/日本には5千種

### そもそもキノコって?

キノコは植物でも動物でもなく菌の仲間。細菌やウイルスとも違う「真菌」(カビ)の仲間



出典：農文教「菌の絵本/かび・きのこ」